

# なすしおばら

広報

2008  
12.20  
No.96



## 大地の恵みに感謝 ～梵天祭り～

11月23日(日)、宇都野の嶽山箒根神社で、五穀豊穡を願う例大祭(梵天祭り)が行われました。この日は、箒根地区の消防団や宇都野、金沢地区などから7本の梵天が奉納されました。

梵天が激しく地面に叩きつけられながら会場内を練り歩くと、担ぎ手たちに対して観客から一斉に喝采があびせられました。

また、子ども獅子舞やもちつきが行われたほか、梵天を奉納した各団体からもちが見物人に配られ、多くの人たちを楽しませました。

## CONTENTS[もくじ]

- 那須塩原市の1年……………2p
- タウンピックアップ……………8p
- くらしの情報……………10p
- 1月の保健……………14p
- イベント情報……………20p
- 元気です……………22p



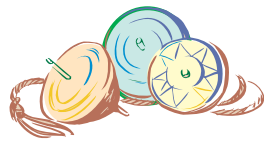


# 那須塩原市の1年 2008

2008年も残りあとわずかとなりました。皆さんにとっては、どのような1年だったでしょうか。那須塩原市のこの1年間を振り返ります。

## 1月

- 13日 成人式
- 21日 くろいそオペラをつくる会「殺生石物語」公演
- 26日 生涯学習振興大会



旧友との再会を喜ぶ新成人

## 2月

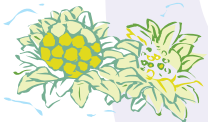
- 16日 車座談議まちづくりシンポジウム
- 17日 第3回消費生活と環境展



シンポジウムではこれからのまちづくりが話し合われました。

## 3月

- 3日 那須塩原市シルバー人材センター西那須野事業所開所式
- 26日 上厚崎地内で発見された不発弾を処理



那須少年記の試写会には平山あやさん、森詠さんが駆けつけました。

## 4月

- 2日 三区交番開所式
- 7日 常盤ヶ丘墓前祭
- 15日 開こん記念祭
- 23日 映画『那須少年記』完成披露試写会
- 29日 第31回塩原温泉湯けむりマラソン全国大会



三区交番

## 5月

- 22日 全国産廃問題市町村連絡会総会記念シンポジウム



## 6月

- 7日 フラワーウエディング
- 21日 黒磯駅前キャンドルナイト
- 30日 市政懇談会（8月まで計9回実施）



大吊橋をバーจินロードに見立て思い出に残る結婚式を挙げました。





鹿野崎地内にできたアウトレットモール



五輪の報告のため市役所を訪れた渋井選手



平成10年8月末豪雨災害から10年目を迎え、大規模な防災訓練が行われました。

## 7月

- 13日 関東学生トライアスロン選手権大会那須塩原大会 教育講演会
- 17日 アウトレットモールがオープン
- 25、26日 第25回西那須野ふれあいまつり



## 8月



- 9、10日 黒磯盆踊り大会&夏まつり
- 15日 渋井陽子さん北京五輪女子10000m出場
- 23日 那須塩原市被災者追悼式・総合防災訓練 映画『那須少年記』市内上映開始

## 9月



- 2日 牛乳の日
- 5日 塩原温泉古式湯まつり
- 7、8日 塩原温泉まつり
- 14日 「劇団なすの」による 創作劇『那須野の大地』公演



大活躍の牛乳消費拡大PRキャラクターみるひい

## 10月



- 2日 不登校児童生徒が宿泊し、自立する心を養う施設「宿泊体験館メープル」開所式
- 18、19日 那須塩原市西那須野産業文化祭
- 19日 第2回那須塩原市畜産フェア
- 25、26日 那須野巻狩まつり
- 31日 那須塩原市表彰式

## 11月



- 3日 第3回那須塩原ハーフマラソン大会
- 24日 第8回なすしおばら童謡フェスタ

## 12月



- 13日 (仮称) 三島学校給食共同調理場落成式
- 14日 男女共同参画フォーラム
- 20、21日 西那須野中学校駅伝競争部第16回全国中学校駅伝大会男子の部・女子の部出場
- 21日 那須拓陽高等学校陸上競技部第20回全国高校女子駅伝競争大会出場



宿泊体験館メープルは旧上塩原小学校の校舎を再活用



約3300人がゴールを目指しました。(ハーフマラソン大会)



# 新しいごみの分別・収集・有料化の説明会結果

平成21年4月から新しいごみの分別・収集・有料化が始まります。

市では、8月25日から11月19日まで、市民説明会を198回開催し、9551人の市民の皆さんに参加をいただきました。参加率は全世帯の約22%でした。

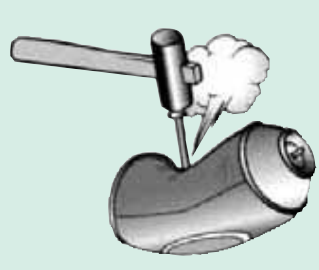
説明会の中で出たさまざまな質問を数回に分けてお知らせします。今回は多く出た質問をお知らせします。

問い合わせ 環境対策課 ☎0287(62)7301

## 【ごみの分別・出し方】

質 問	回 答
資源物（ペットボトル・缶類・びん・乾電池・その他の資源）はどのような袋で出せばよいですか。	中に入れた新聞の文字が読める程度の透明袋であれば市販の袋でも、自宅にある不要になった袋でも使えます。大きさは45ℓ相当が限度になります。
ペットボトルはどのように出すのですか。	中をすすいで、できるだけつぶさないで出してください。キャップとラベルははずして可燃ごみで出してください。
びんはどのように出すのですか。	ふたをとって、中をすすいで出してください。割れたびんもびんとして収集します。また、びんのふたは、金属製のものは不燃ごみで、プラスチック製のものは可燃ごみで出してください。
雑誌などのホチキスはとった方がいいですか。	ついたままで出してください。なお、雑誌などに付録のシール、ビニール、CDなどは取り外してください。
新聞と折り込みチラシは一緒に出していいですか。	新聞と折り込みチラシは一緒にひもでしばって出してください。
拠点回収の場所はどこですか。	市の各庁舎・公民館など公共施設を予定しています。後日広報でお知らせします。
粗大ごみの大きさのものでも、つぶしたり切ったりして袋に入ればステーションに出せますか。	袋に入る大きさであれば出せます。分解する場合はけがの無いようにお願いします。
生ごみなどを一度小袋に入れてから指定ごみ袋に入れてもいいですか。	生ごみや個人情報を書かれた紙などは、一度小袋に入れても問題ありません。ただし、指定ごみ袋の中身がわからないようにすべて見えない袋に入れることはご遠慮ください。
シュレッダーにかけた紙はどのように出せばいいですか。	可燃ごみとして出してください。リサイクルするには、ある程度の幅と長さが必要であり、シュレッダーにかけた紙はほとんどが細かくなってしまったため、市の分別では可燃ごみとしました。
庭木の <sup>せんてい</sup> 剪定枝はどのように出すのですか。	長さ50cm、太さ5cm以内、片手で持てる程度の大きさにしばって出してください。指定ごみ袋を使用する必要はありません。枝についている葉はできるだけ落として出してください。葉や草などは指定ごみ袋可燃用に入れて出してください。
複数の不燃ごみをひとつの袋に入れて出してもいいですか。	不燃ごみは一つの袋で構いません。ごみ処理施設で選別します。割れたガラスや刃物などは、厚紙に包むなどして危険のないようにして、指定ごみ袋に「キケン」と書いて出してください。
傘は分解しないでそのまま出していいですか。	危険が伴うので無理に分解する必要はありません。また、傘は、指定ごみ袋不燃用からはみでてしまうものもありますが、そのまま不燃ごみとして出してください。

**ごみ収集車火災発生！**  
スプレー缶、カセットガスボンベは必ず穴を開けて出してください



12月8日、千本松地内でスプレー缶またはカセットガスボンベが原因による、ごみ収集車の火災が発生しました。火災が発生すると、収集作業員、通行車両などに危険がおよぼほか、収集作業に大きな支障をきたしてしまいます。スプレー缶、カセットガスボンベは決められた方法で、決められた日にごみステーションに出しましょう。

◆スプレー缶・カセットガスボンベの出し方

- ①必ず中身を使い切る。
- ②風通しの良いところで穴を開ける。
- ③決められた日に、ごみ袋に入れて出す。

問い合わせ  
環境対策課  
☎0287(62)7301

## 【指定有料ごみ袋・有料化】

質 問	回 答
指定ごみ袋は、いつからどこで買えますか。	来年2月から、スーパー、ホームセンター、コンビニや地域の小売店などで販売します。指定ごみ袋取扱店は後日広報でお知らせします。
現在のごみ袋は来年度から使えませんか。	透明の袋は資源物を出すときに使えます。黒磯地区の黒いごみ袋については、4月以降使用できなくなります。
袋に記名はしないのですか。	個人情報保護の観点から記名の強制はしません。しかし、今後もステーション利用者間で相談していただき、記名や記号などの方法を継続し、分別の徹底をお願いします。(指定ごみ袋に記名する欄は設けません。) また、分別が守れないステーションには、市から記名をお願いする場合があります。
有料化で得た歳入は何に使うのですか。	おおよそ2億円の歳入を見込んでおり、袋の製造費や販売委託料を差し引いた1億円は、ごみ減量や地域環境美化のための事業に優先的に使用します。歳入と歳出の状況は広報でお知らせします。
減量目的達成後は無料になりますか。	目標達成後の減額または無料化は今のところ考えていません。

## 【不法投棄対策・ステーション収集】

質 問	回 答
有料化をすると不法投棄が増えると思いますが、市ではどのような対策をとるのですか。	廃棄物の不法投棄は、法律により禁止されています。罰則規定もあります。市では、現在でも監視員が毎日市内を巡回監視しているほか、不法投棄物の回収を行っています。今後も監視体制を強化していきます。また、今後、地域でも監視の目をお願いするとともに、ごみ減量推進員やステーション責任者を核として、不法投棄をされない環境づくりを進めていきたいと考えています。
野焼きが増えると思いますが、どのような対策をとるのですか。	廃棄物の野焼き(野外焼却)は、法律により原則禁止されています。罰則規定もあります。一部例外はありますが、周辺環境に影響が出るような場合は、改善指導を行っています。市では、今後もパトロール、指導を行うとともに、広報に適正な廃棄物の処理方法を掲載するなど周知啓発を行っていきます。
ステーションにルール違反のごみ袋が出された時はどうなるのですか。	分別されていないごみ袋については、理由を明記した×印シールを貼って、収集しません。だれが捨てたか分からない場合は、今までどおりステーションごとに処理をお願いします。その際はボランティア袋を活用してください。ボランティア袋は、ごみ減量推進員に申請してください。また、悪質な場合は市にご相談いただき、共に解決していきたいと考えています。
収集曜日が複雑になっていますが、何か対策はあるのですか。	資源化向上のためこのような収集方法になりました。毎年、ごみ出しカレンダーを全戸配布しますので、ご活用ください。
ごみステーションへの助成は考えていないのですか。	ごみステーションにより形態が異なるため、現在ごみステーションへの助成は行っていません。今後公平な制度を検討していきます。

## 【周知】

質 問	回 答
今回説明会に出席していない人への周知はどうするのですか。	今後パンフレットを全戸配布します。アパートなどは、宅建協会などの協力を得て配布を予定しています。そのほか、ポスターを市内に掲示、ホームページに掲載するなどの方法でお知らせしていきます。
外国人への対策は。どのように考えていますか。	指定ごみ袋には4カ国語の表記とイラストを入れます。また外国人向けにパンフレットも作成します。

## 【清掃センター】

質 問	回 答
清掃センターに直接ごみを持ち込む場合はどうなりますか。	指定ごみ袋に入れて持ち込めば、料金はいただきません。それ以外の場合は、その場で10kg100円の料金がかかります。来年度からごみを持ち込む場所は、市内墓沼の新しいごみ処理施設(仮称)「那須塩原クリーンセンター」になります。
現在稼働している清掃センターは、今後はどうなりますか。	各清掃センターは終了次第閉鎖し、計画的に解体します。閉鎖に伴うごみの持ち込みについての日程は、広報でお知らせします。





## 那須塩原市保育園整備計画 を策定しました

よる市の財政負担が拡大する中、多様化する保育ニーズに公立保育園のまま応えていくことは困難な状況となっております。

限られた予算の中でより良いサービスを提供するため、平成19年度から20年度にかけ那須塩原市保育園整備懇談会を立ち上げ、平成21年度から28年度までの8年間の保育園整備計画を策定しました。

その計画の前期計画として、現在15ある公立保育園の内5園の民営化と私立保育園2園の開設を、また後期計画として、現在借地となっている保育園の民間活力導入による統廃合または移転の促進などをそれぞれ予定しています。

保育園整備計画の概要は下表のとおりです。なお、保育園整備計画は本庁（黒磯）子ども課、西那須野支所保健福祉課、塩原支所市民福祉課窓口で閲覧できます。また、市のホームページにも掲載しています。

問い合わせ

子ども課

☎ 0287(62)7042

🌐 <http://www.city.nasu-shiobara.lg.jp>

shiobara.lg.jp

今回策定した保育園整備計画は、今後の保育園運営をどのようにしていくかという市の方針を示したものです。その目指すべき方向性は

- ① 民間活力を導入しての公立保育園の民営化
- ② 待機児童解消にむけた民間の認可保育園整備促進

となっております。

市内の保育園は現在、公立、私立合わせて20園あります。公立保育園は15園（黒磯地区

9園、西那須野地区5園、塩原地区1園）、私立認可保育園は5園（黒磯地区2園、西那須野地区1園、塩原地区2園）あり、長年にわたり、主に公立保育園が、地域において、共働きなどで保育を必要とする児童の保育を担ってきました。

しかしながら、公立保育園に対する国の制度の見直し（平成16年度からの公立保育園運営費の「一般財源化」）に

### 保育園整備全体計画：平成21年度～28年度（8年間）

<p><b>前期計画</b> (4年間) 平成21年度～24年度</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●移管により民営化を図る保育園（5園） ひがしなす保育園、とようら保育園、ゆたか保育園、東保育園、西保育園</li> <li>※保護者会や受け入れ事業者などとの協議が整った保育園から随時進めます。</li> <li>●私立の新設保育園 黒磯地区1保育園、西那須野地区1保育園</li> </ul>
<p><b>後期計画</b> (4年間) 平成25年度～28年度</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>※前期計画の評価と社会情勢の変化などを勘案し策定</li> <li>●借地となっている「いなむら保育園」「わかば保育園」の民間活力導入による統廃合もしくは移転の促進</li> <li>●新たに民営化する保育園の選定と推進</li> <li>●民営化した保育園の建て替えなど、施設整備への対応</li> <li>●私立保育園新設への対応</li> </ul>
<p><b>今後の進め方（予定）</b></p>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>●保護者、児童の不安解消や児童への影響を考慮した取り組みを行います。             <ol style="list-style-type: none"> <li>① 保護者、関係者への説明会(整備計画説明)の開催</li> <li>② 保護者へのアンケートの実施(民営化の条件確認、不安解消)</li> <li>③ 保育園民営化ガイドラインの検討、作成</li> <li>④ 公募による引受事業者の募集</li> <li>⑤ 保護者と選定事業者と市の三者による話し合いの実施</li> <li>⑥ 保育事務引き継ぎ(公立・私立保育士による合同保育など)の実施</li> </ol> </li> <li>●民営化移行時、移行後の市の指導などによる保育環境の維持向上を図ります。</li> </ul>	

# 年末の交通安全・地域安全市民総ぐるみ運動実施中

「みんなでなくそう 年末の交通事故」

12月31日(水)まで、年末の交通安全・地域安全市民総ぐるみ運動を実施しています。

この運動の重点は、

- ① 高齢者の交通事故防止、
- ② 飲酒運転・暴走運転の追放、
- ③ 夕暮れ時の交通事故防止、
- ④ 住宅を対象とする侵入犯罪の防止、
- ⑤ 青少年非行の防止と暴力追放です。

この運動を機会に、交通安全・地域安全について、家族みんなで考え、話し合い、市民一人一人の心がけて交通安全

全・地域安全に取り組みましょう。

交通事故が多発しています。

那須塩原市の交通事故による死亡者数は6人で、そのうち4人が高齢者という極めて残念な結果になっています。

さらに飲酒運転による交通事故の件数は14件と、県内のワースト順位でも高い位置にあり、非常に憂慮すべき状況にあります。

特にこれからの季節は、休みも多くなり、飲酒の機会も増えますので、もう一度、家庭、職場、地域で交通安全について話し合い、悲惨な交通

事故を起こさない、または遭わないように心がけましょう。

11月中の交通事故状況 (人身事故)

	事故件数	死亡者	負傷者
11月中	40件	0人	47人
当年累計	535件	6人	696人
(前年同月比)	▲62件	±0人	▲96人

問い合わせ

☎0287(62)7127

消費生活  
相談

あんなこと  
こんなこと

## 年末、年始の契約にご注意！

訪問販売も年末商戦たけなわです。「今年中に契約すれば、値引きしますよ」「今年だけのキャンペーンです」と巧みなセールストークで商品やサービスの勧誘に来ます。

契約する前に本当に必要な商品かサービスかよく考えてから契約しましょう。

### 事例

訪問販売で「今年中に契約すれば2割引」という言葉につられ、12月27日に磁気マットレスを16万円で購入した。しかしよく考えたら必要ないと思ひ解約しようと販売業者に翌日電話したが、年末年始の休みに入って電話が通じないと1月4日にセンターに相談にきた。

### 対応

訪問販売の場合、クーリングオフ期間は契約書面を受け取った日から8日間以内です。

この場合はがきでクーリングオフの通知を出せば年内に解約できたのですが、相談に来た日は契約日から9日目でした。センターから販売会社に事情を話し解約の手続きをとりました。

この相談者は磁気マットレスを解約できるかどうか心配でお正月も気が気ではなかったと話していました。

年末年始は消費生活相談窓口も休みになります。

今年度は12月27日から1月4日までの9日間が休みになりますので、特に注意しましょう。

今だけ、ここだけという言葉に惑わされず、必要のない商品やサービスはきっぱりと断ってください。



消費生活センター ☎0287(63)7900

開設時間：平日の午前8時30分～午後5時

※消費生活センターは「消費者個人」と「事業者」との間のトラブルに関する相談を受け付けている機関です。

## 統計調査に関する表彰および感謝状の授与がありました

### ●栃木県知事表彰

永年従事者「統計調査員または指導員」(敬称略)

藤田 次男 (三区町)

### 問い合わせ

☎市民協働推進課 ☎0287(62)7105

### ●農林水産大臣感謝状

永年協力者「農業経営統計調査」(敬称略)

高梨 仁一(鍋掛) 岡本 六男(青木)

特別協力者「製材月別調査」(敬称略)

福田 裕一(豊浦)

### 問い合わせ

農林水産省関東農政局栃木農政事務所  
那須塩原統計・情報センター  
☎0287(36)1145



# カウントピックアップ

あなたの周りの身近な出来事や話題をお寄せください。  
秘書課広報広聴係 ☎0287(62)7109

## 地震・火災に備えて ～豊浦中町自治会住民が初の防災訓練～

11月9日(日)、震度5強の地震により火災が発生したことを想定した避難訓練と、消火器を使用した実践防災訓練を、豊浦中町自治会が地区内の共英小学校で実施しました。

防災訓練は、黒磯那須消防組合本部署員4人と那須塩原警察署員3人の協力を得ながら、住民100人余りが参加し、避難訓練と消火器を使用して実践訓練を行いました。

自治会長の阿見隆司さんは訓練を終えて、「今後は、豊浦中町自治会の住民は万が一の火災などに備えての心構えが持てたのではないかと思います。さらに地域住民同士の連携が深められ、安全な避難と防災訓練が出来たように感じました」と、話していました。



## 戴帽式で看護の誓い

11月15日(土)、那須郡市医師会立黒磯准看護学院(黒磯幸町)で第57回生の戴帽式が行われました。

戴帽式は今年4月に入学した1年生16人(内男性1人)が、来年1月から始まる病院での実習を前に行います。女性はナースキャップを男性はボールペンを学院長から受け取ると、ナイチンゲール像のろうそくから灯りを取り、その灯りの中でナイチンゲール誓詞を読み上げます。



中川学院長は「この日の誓いと帽子、ボールペンの重さを忘れず、患者に接してほしい」と訓示を述べました。

戴帽式に参加した学生の阿部まゆみさんは「実習の中では学べるものは何でも学び、患者さんに信頼される看護師を目指したい」と話していました。

## 学校給食文部科学大臣表彰を受賞

11月13日(木)、長崎県島原市で開催された「第59回全国学校給食研究協議大会」において、黒磯学校給食共同調理場が、学校給食文部科学大臣表彰を受賞しました。これは、平成13年8月の開設以来、一貫して実施してきた衛生管理や児童生徒への食に関する指導、地産地消の推進などが評価されたものです。当日は、雲仙普賢岳の雄大な姿に見守られながら、塚原好明場長が代表で表彰状を受け取りました。

黒磯調理場は市内14の小中学校、約4200人に給食を提供しています。今回の受賞を機に初心にもどり、職員一同心をひとつにして、さらにおいしく、安心・安全な学校給食の提供に努めていきます。





## 烏ヶ森公園にアヤメの植栽

西那須野観光協会が設立30周年を迎え、記念事業として11月11日(火)、烏ヶ森公園に同協会会員と三区町・西三島自治会の住民約30人が、アヤメ1000株を植栽しました。



## 道の駅明治の森くろいそ収穫祭



11月9日(日)、冬のような寒さの中、収穫祭が行われました。当日は青木産直会の皆さんによる豚汁をアレンジした「産直鍋」が無料で振る舞われ、訪れた人は鍋を食べて体を温めていました。

## ユニホックで体力増進

～第5回再生いなかっペリーグ開幕～

11月9日(日)、高林中学校体育館で、高林ユニホック愛好会が主催するユニホックのリーグ大会が開幕しました。5回目を迎える今年は8チームが参加。地域における冬場の健康体力づくりにと、毎週1回熱戦を展開。リーグ初日となったこの日も約70人が参加し、激しくボールを打ち合っていました。

## 新そばまつり

～香りと風味豊かな新そばを堪能～

紅葉が深まってきた11月中旬、市内の農村レストラン高林坊や関の里、そすい庵などの会場で新そばまつりが開催されました。



## 振り込め詐欺や悪徳商法の対処法講座



大山公民館の高齢者セミナー“悠々大学”学級生23人が11月7日(金)、市消費生活センターによる、オレオレ詐欺や架空請求・悪徳商法の手口について学ぶ、出前講座を受講しました。



## 巻狩鍋！今日からボクやわたしも味の伝承者

～郷土料理「巻狩鍋」作り体験講習会～

11月13日(木)、埼玉小では、3年生の総合学習の一環として、黒磯観光協会会員4人を講師に迎え、巻狩鍋について学習し調理実習をしました。この学習は地域を勉強しようと、那須野巻狩まつりの3大イベント(太鼓、おはやし、鍋)について学び、最後となったこの日は、巻狩鍋の由来や作り方を学習後、野菜の切り方や調理のコツを教わりました。児童たちは、自分が調理した巻狩鍋を食べておいしいと声を弾ませていました。

指導した同協会会員の大武勝美さんは、「地元の料理のおいしさを知ってもらい、子どもを通して家庭に巻狩鍋が普及していけば最高です」と話していました。

